

優秀賞（愛知商業 杉澤紅音さん）文字渦

かなり立体的な造形で、しかも観音開きになっており、重厚さはPOPとしてはやや逸脱気味である。渦の造形は多数見られたが、この作品ほどその渦に目をとられるものはなく、円錐の中に引き込まれるような感覚を与える優れたデザインである。やや色づかいが平板で、また扉を閉じた状況でのインパクトは少ないように思われるのは惜しい。課題図書の内容自体が難しいので、それに合わせてしまうと難解な広告になってしまうということか。

優秀賞（春日井商業 原田雅さん）菌世界紀行

厚みを持たせて部品を貼り付ける作品はかなり多くあったが、ここまでの存在感を出せているものは殆どなかった。色調もなんとも言えぬ雰囲気醸し出しており、単調そうに見えるながらもアクセントを置き、全体が混じりあうような印象となって、カビ・キノコと雪という主題のイメージを見事に表現している。キャッチコピーは普通であるが、何より造形の質感に目がひかれる。よく作りこまれた作品である。

優秀賞（岐南工業 江間亜拓樹さん）菌世界紀行

同校からの作品はいつも十分頑丈に作っており、実用に耐えるところが魅力の一つであるが、この作品もさすがである。虫眼鏡のデザインは多数あり、覗かせる工夫も様々にあったが、ダイヤル式で中身が変わるというアイデアは殆どなかった。欲を言えばダイヤルを回させるためにギザギザをつけたり、「回す」と書いたりする工夫があるとよく、また中身も変化をつけるとよかっただろう。全体のデザインはシンプルながら、めりはりがついており、キャッチコピーも面白く、周囲の装飾も気が利いている。

優秀賞（土岐商業 小栗楓さん）菌世界紀行

何より非常に美しい絵柄が素晴らしい。立体ではなく平面の絵で勝負する作品の中で、これが最も鮮烈で完成されたもののように思われた。色づかいも線の使い方・コントラストもビビッドで強い印象を与える。表面はラミネート処理されており、デザインをより引き立たせるが、実は切り絵を貼り付けてあり、その微妙な質感もまたよい。また、立てて使用するために裏面も作ってあるのは心憎い。一見した印象以上にかなりの労力をかけた力作である。

優秀賞（浜名 中川葉月さん）菌世界紀行

強いインパクトを与える作品ではないが、全体の醸し出す雰囲気が非常に柔らかく、正に「紀行」にぴったりの印象である。淡い色調に世界地図、更に味わいのある小絵画（書籍内に使われている切手の絵である）が並び、紀行好きにはたまらない匂いを発している。書籍（単行本時）のミニチュアも味があるが、めくれるようになっていっているその中身（1ページ1文字になっている）はやや単調か。実はやや小ぶりの作品であるが、その控えめさが逆に目を引くかもしれない。